

Kidswell.Bio

バイオで価値を創造する -こども・家族・社会をつつむケアを目指して-



証券コード：4584

2025年1月・2月 FAQ

2025年3月14日

キッズウェル・バイオ株式会社

お問い合わせ内容	回答
<p>名古屋大学主導の小児脳性まひに対する臨床研究に関して、良い結果が得られているのでしょうか。</p>	<p>名古屋大学との守秘義務のため、現時点において詳細な臨床研究結果の回答は差し控えますが、当社としましては本臨床研究における前向きな感触を踏まえ、当該プロジェクトに対する自信を深めています。 なお、当該臨床研究の中間解析結果は、2025年9月頃に名古屋大学より公表される予定です。</p>
<p>SHEDの開発パートナーとの提携や導出は、当初から目指されている2024年度中に実現しそうですね。進捗状況も含めて教えてください。</p>	<p>開発パートナー候補企業との守秘義務のため、具体的な時期や詳細については差し控えますが、当初の予定どおり2024年度（今期）中の契約締結を目指し協議を継続しています。 なお、当社といたしましては、早期のパートナーリングによる協働開始と短期的な業績貢献を重要視しつつも、名古屋大学における臨床研究の状況も踏まえ、適切な評価・条件での契約を締結することが、当社グループ全体の中長期的な業績及び企業価値向上と株価の最大化につながるものと考えています。</p>

お問い合わせ内容

回答

IRに関する問い合わせについて、現在電話による対応は行われておりませんが、今後の対応方針を教えてください。

当社では、投資家の皆様から頂く多岐にわたる問い合わせに対し、効率的かつ公平な対応を心がけております。そのため、個別の問い合わせに対しては、誠に恐れ入りますが、お電話での回答は行っておりません。個別の対応ではなく情報の公平性を保持するため、当社ウェブサイトのIR情報ページを通じて、最新の情報や企業活動に関する詳細な情報、さらには本FAQとして回答を行うなどの情報発信を提供しております。また、今後も定期的な個人投資家説明会の開催を予定しており、可能な限り株主・投資家の皆様との対話の機会を設けさせて頂きたいと考えております。皆様の関心に対して、できる限り分かりやすく、公平な情報提供に努めて参りますので、どうぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

決算説明会資料などで公表されている「2024年度IRスケジュール（予定）」の“その他”に記載がある各イベントについて、御社が参加されてどのような結果だったのか、教えてください。

当社では、バイオシミラー事業および細胞治療事業の更なる成長を目指した投資家やパートナー候補企業等とのネットワーキング及び情報収集活動の一環として、国内外の様々なイベントに参加しています。また、イベント後には、一部投資家及び企業との間で秘密保持契約を締結し、コミュニケーションの深化を進めており、今後開示すべき成果が得られたタイミングで皆様に速やかにお知らせいたします。

お問い合わせ内容

前任の社長の時から2025年1月現在の株価は、半分以下になっています。どのようにお考えでしょうか。また今後どのような対策を行っていき、株価回復、向上を行っていく予定なのか、教えてください。

回答

バイオシミラー事業においては、上市済み4製品による収益拡大により着実に事業成長していること、分社化した(株)S-Quatreが取り組む細胞治療事業においては、名古屋大学におけるSHEDの臨床研究および企業治験に向けた製剤開発等が順調に進んでいることから、当社グループの企業価値は高まっていると考えております。しかしながら、現時点においてその価値が適正に反映されていないと認識しています。

このため、当社は両事業において着実に事業を進展させるとともに、2024年12月に実施しましたリファイナンスを通じて株式のオーバーハング懸念を軽減させ、株式の需給バランスを整えることで、適正な株価形成が成される環境整備にも取り組んでおります。引き続き中長期的な企業価値向上と適正な株価形成を目指し、株主・投資家の皆様に向けた丁寧なIR・PR活動を継続してまいります。

KIDS WELL, ALL WELL

こどもの力になれること、こどもが力になれること

本資料はキッズウェル・バイオ株式会社（以下、当社という）をご理解いただくために作成されたものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

本資料に含まれている今後の戦略・計画、将来の見通し及び その他将来の事象等に関する記載には、本資料の発表時点において合理的に入手可能な情報に基づく当社の仮定、見込み等が含まれます。そのため、実際の業績、開発進捗等は、今後の研究開発の成否や将来における当局の対応、事業パートナーの状況等、現時点では不明又は未確定な要因によって、本資料の記載とは異なる結果となる可能性があります。